



監督署の窓

令和3年度「過労死等の労災補償状況」が公表されました

比10件減の57件。

(3)業種別の傾向

○業種別(大分類)

請求件数は

「運輸業・郵便業」15

5件、

「建設業」105件、

「卸売業・小売業」92件

の順が多い。

支給決定件数は

「運輸業・郵便業」59件、

「製造業」23件、

「卸売業・小売業」22件

の順に多い。

○業種別(中分類)

請求件数、支給決定件

数ともに業種別(大分類)

の「運輸業・郵便業」の

うち「道路貨物運送業」

124件、56件が最多。

(4)職種別の傾向

○職種別(大分類)

請求件数は

「輸送・機械運転従事

者」161件、

「専門的・技術的職業従

事者」110件、

「サービス職業従事者」

78件

の順が多い。

支給決定件数は

「輸送・機械運転従事

者」54件、

「専門的・技術的職業従

事者」27件、

「管理的職業従事者」19

件

の順に多い。

○職種別(中分類)

請求件数、支給決定件

数ともに職種別(大分類)

の「輸送・機械運転従事

者」のうち「自動車運

転従事者」150件、53件

が最多。

(5)年齢別の傾向

請求件数は

「50～59歳」268件、

「60歳以上」256件、

「40～49歳」168件

の順が多い。

支給決定件数は

「50～59歳」67件、

「40～49歳」55件、

「60歳以上」36件

の順に多い。

(6)時間外労働時間別

の傾向

支給決定件数は、「評

価期間1か月」では「1

00時間以上～120時

間未満」20件が最も多い。

また、「評価期間2～

6か月における1か月平

均」では「80時間以上～

100時間未満」56件が

最も多い。

2、精神障害に関する事

案の労災補償状況

(1)請求件数は2346

件で前年度比295件の

増加。

うち未遂を含む自殺の

件数は前年度比16件増の

171件。

(2)支給決定件数は62

9件で前年度比21件の増

加。

うち未遂を含む自殺の

件数は前年度比2件減の

79件。

(3)業種別の傾向

○業種別(大分類)

請求件数は

「医療・福祉」577件、

「製造業」352件、

「卸売業・小売業」30

4件

の順が多い。

支給決定件数は

「医療・福祉」142件、

「製造業」106件、

「卸売業・小売業」76件

の順に多い。

○業種別(中分類)

請求件数は

「専門的・技術的職業従

事者」599件、

「事務従事者」512件、

「サービス職業従事者」

353件

の順が多い。

支給決定件数は

「専門的・技術的職業従

事者」145件、

「事務従事者」106件、

「サービス職業従事者」

105件

の順に多い。

○職種別(中分類)

請求件数、支給決定件

数ともに職種別(大分

類)の「事務従事者」の

うち「一般事務従事者」

373件、67件が最多。

(5)年齢別の傾向

請求件数は

「40～49歳」703件、

「30～39歳」556件、

「20～29歳」495件

の順に多い。

○職種別(中分類)

請求件数は

「40～49歳」703件、

「30～39歳」556件、

「20～29歳」495件

の順に多い。

○業種別(中分類)

請求件数は

「40～49歳」703件、

「30～39歳」556件、

「20～29歳」495件

の順に多い。

○業種別(中分類)

請求件数は

「40～49歳」703件、

「30～39歳」556件、

「20～29歳」495件

の順に多い。

○業種別(中分類)

請求件数は

「40～49歳」703件、

「30～39歳」556件、

「20～29歳」495件

の順に多い。

○業種別(中分類)

請求件数は

「40～49歳」703件、

「30～39歳」556件、

「20～29歳」495件

の順に多い。

○業種別(中分類)

請求件数は

「40～49歳」703件、

「30～39歳」556件、

「20～29歳」495件

の順に多い。

○業種別(中分類)

請求件数は

「40～49歳」703件、

「30～39歳」556件、

「20～29歳」495件

の順に多い。

○業種別(中分類)

請求件数は

「40～49歳」703件、

「30～39歳」556件、

「20～29歳」495件

の順に多い。

○業種別(中分類)

請求件数は

「40～49歳」703件、

「30～39歳」556件、

「20～29歳」495件

の順に多い。

○業種別(中分類)

請求件数は

「40～49歳」703件、

「30～39歳」556件、

「20～29歳」495件

の順に多い。

○業種別(中分類)

請求件数は

「40～49歳」703件、

「30～39歳」556件、

「20～29歳」495件

の順に多い。

○業種別(中分類)

請求件数は

「40～49歳」703件、

「30～39歳」556件、

「20～29歳」495件

の順に多い。

○業種別(中分類)

請求件数は

「40～49歳」703件、

「30～39歳」556件、

「20～29歳」495件

の順に多い。

○業種別(中分類)

請求件数は

「40～49歳」703件、

「30～39歳」556件、

「20～29歳」495件

の順に多い。

○業種別(中分類)

請求件数は

「40～49歳」703件、

「30～39歳」556件、

「20～29歳」495件

の順に多い。

○業種別(中分類)

請求件数は

「40～49歳」703件、

「30～39歳」556件、

「20～29歳」495件

の順に多い。

○業種別(中分類)

請求件数は

「40～49歳」703件、

「30～39歳」556件、

「20～29歳」495件

の順に多い。

○業種別(中分類)

請求件数は

「40～49歳」703件、

「30～39歳」556件、

「20～29歳」495件

の順に多い。

○業種別(中分類)

請求件数は

「40～49歳」703件、

「30～39歳」556件、

「20～29歳」495件

の順に多い。

○業種別(中分類)

請求件数は

「40～49歳」703件、

「30～39歳」556件、

「20～29歳」495件

の順に多い。

○業種別(中分類)

請求件数は

「40～49歳」703件、

「30～39歳」556件、

「20～29歳」495件

の順に多い。

○業種別(中分類)

請求件数は

「40～49歳」703件、

「30～39歳」556件、

「20～29歳」495件

の順に多い。

○業種別(中分類)

請求件数は

「40～49歳」703件、

「30～39歳」556件、

「20～29歳」495件

の順に多い。

○業種別(中分類)

請求件数は

「40～49歳」703件、

「30～39歳」556件、

「20～29歳」495件

の順に多い。

○業種別(中分類)

請求件数は

「40～49歳」703件、

「30～39歳」556件、

「20～29歳」495件

の順に多い。

○業種別(中分類)

請求件数は

「40～49歳」703件、

「30～39歳」556件、

「20～29歳」495件

の順に多い。

○業種別(中分類)

請求件数は

「40～49歳」703件、

「30～39歳」556件、

「20～29歳」495件

の順に多い。

○業種別(中分類)

請求件数は

「40～49歳」703件、

「30～39歳」556件、

「20～29歳」495件

の順に多い。

○業種別(中分類)

請求件数は

「40～49歳」703件、

「30～39歳」556件、

「20～29歳」495件

の順に多い。

○業種別(中分類)

請求件数は

「40～49歳」703件、

「30～39歳」556件、

「20～29歳」495件

の順に多い。

○業種別(中分類)

請求件数は

「40～49歳」703件、

「30～39歳」556件、

「20～29歳」495件

の順に多い。

○業種別(中分類)

請求件数は

「40～49歳」703件、

「30～39歳」556件、

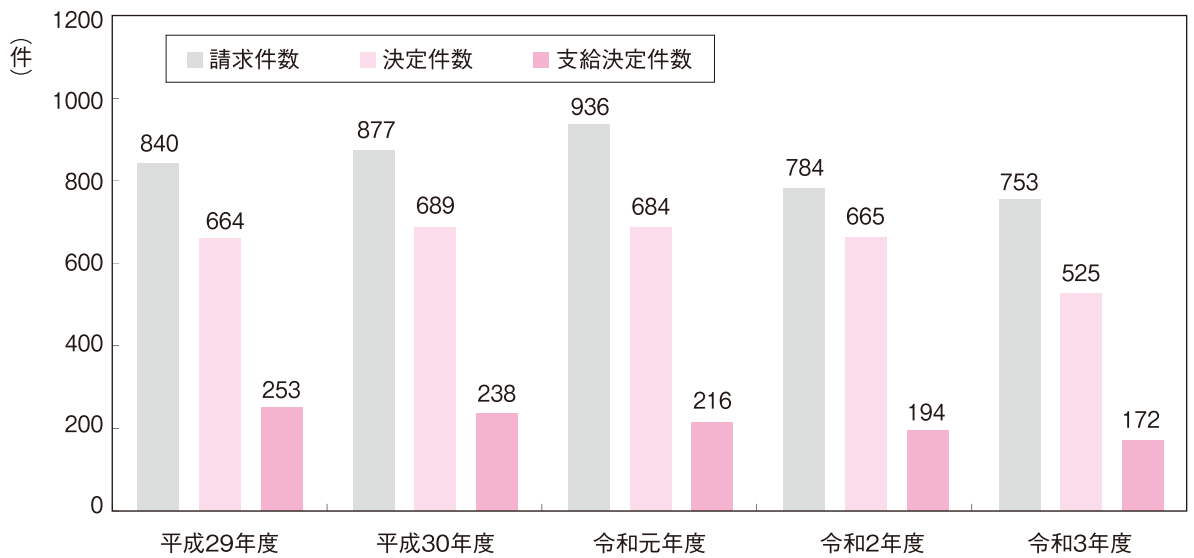
の順が多い。
 支給決定件数は
 「40～49歳」200件、
 「20～29歳」153件、
 「30～39歳」145件
 の順が多い。

(6) 時間外労働時間別
 (1か月平均)の傾向
 支給決定件数は「20時
 間未満」が73件で最も多
 く、次いで「80時間以上
 ～100時間未満」が44
 件。

(7) 出来事 (※) 別の傾
 向
 支給決定件数は、
 「上司等から、身体的攻
 撃、精神的攻撃等のパワ
 ーハラスメントを受け
 た」125件、
 「仕事内容・仕事量の(大
 きな)変化を生じさせる
 出来事があった」71件、
 「悲惨な事故や災害の体
 験、目撃をした」66件
 の順が多い。

※「出来事」とは
 精神障害の発病に関与
 したと考えられる事象の
 心理的負荷の強度を評価
 するために、認定基準に
 おいて、一定の事象を類
 型化したもの。

(図1) 脳・心臓疾患の請求、決定及び支給決定件数の推移



(図2) 精神障害の請求、決定及び支給決定件数の推移

